

危険情報・治安情勢

在ラオス日本国大使館
警備班

1 一番身近な危険情報（交通事故）

（1）交通死亡者数

- ・ラオス国内（人口 701 万人）
死亡者 1031 人（前年比-103 人）
⇒ 千葉県人口 630 万人（死亡者 128 人）
- ・首都ビエンチャン市内（人口 94.85 万人）
死亡者 190 人（前年比-45 人）
⇒ 千葉市人口 98 万人（死亡者 10 人）

（2）主な事故原因（件）

- ①飲酒 1564、②スピード超過 1463、③急な車線変更 644
- ④無理な追い越し 478、⑤車両整備不良 238、⑥禁止標識違反 249
- ⑦割込み 493、その他 1640

（3）事故形態（件）

- ①バイク×バイク 1575、②バイク×自動車 1319、③自動車×自動車 943

（4）ビエンチャン・バンビエン高速道路

- ・昨年 12 月 20 日に開通、全長 113 km、トンネル 1 箇所
- ・開通前は交通死亡者 16 名、開通後は事故はあるが死亡者なし
- ・制限速度：平坦 100km/h、山間 80km/h（区間によるため標識注意）

2 治安情勢

（1）犯罪件数等（件）

- ・ラオス国内 総数：7559（昨年比-98）
内訳：一般刑事事件 2665
- ・首都ビエンチャン 総数：2735（昨年比-911）
内訳：規制薬物事犯 1096、窃盗 1073、強盗 160
詐欺 105、殺人 10 他

（2）外国人に係る特異事案

昨年 7 月、ボケオ県内のカジノ付近にて発生の拳銃使用による中国人同士の殺傷事件。4 名死亡、1 名負傷。

（了）